

2025年度 「正会員に対する活動助成」活動報告書

(ふりがな) 団体名	いっぽんしゃだんほうじん 一般社団法人 あいちけんしゃかいふくししかい 愛知県社会福祉士会
---------------	--

■活動報告の詳細

活動名称	組織率向上を目指した広報等活動
活動の目的	・ここ数年、会員数 1400 名後半で推移している会員数の増加と退会抑制を図り、10%を下回る組織率の抜本的な改善を図ることを目的とする。
実施した活動の内容 会議・研修会・イベント等の開催日時、場所、参加者数等の活動内容の詳細を記入 ※別添（様式自由）にて提出可	1. 公式 LINE QR コード付入会訴求チラシ(別添)の作成と 国試当日及び養成校等への配布 (1) 作成部数 10,000 部 (2) 配布先 ① 2026 年 2 月 1 日有志の理事 10 名による国家試験会場 (名古屋市国際展示場「ポートメッセなごや」)での直接配布約 400 枚 ② 県内養成施設への送付全 7 校あて約 750 枚 ③ 入会資料送付希望者あてに同封約 20 名(現在も継続中) ④ 県内老協の会議での配布約 50 部 ⑤ 3/29 実施の高齢者支援委員会主催研修約 100 部 2. 公式 LINE QR コード付本会案内パンフ(3 つ折り版_別添)作成と配布 (1) 作成部数 3,000 部 (うち、1000 部は「30 歳以下、会費無料キャンペーン記事付」) (2) 配布先 ① 入会資料送付希望者あてに同封約 20 名(現在も継続中) ② 3/29 実施の高齢者支援委員会主催研修約 100 部 3. 公式 LINE の構築と運用のための内部研修会 (1) 構築のための打合せ 子安副会長(広報担当理事)・宮崎相談役・(株)風雅 AI 吉川直樹氏にて全 5 回程度 (2) 運用のための事務局員向内部研修会の実施 3/13(金)10 時-12 時 4/30(木)15 時-17 時(予定)

活動の成果

- ① 当初計画では、チラシ及び案内パンフレットの完成時期を上半期中としていたものの、完成が大幅に遅れ、2月の国試間際のタイミングとなったため、2026年3月末時点では、まだ目立った成果は認められない。
- ② ただし、前年度に自主財源で実施したホームページの改修によって、従来のように入会関係の様式を電話やFAX経由でなく、ホームページ経由で請求できるようにしたこと、今回の成果物のチラシとパンフレットに掲載した公式LINE QRコードからこのホームページの該当箇所に直接飛べるようにしたことによって、担当者レベルの主観の域を脱しないが様式の請求数は漸増しているような印象である。この点、継続して客観的なデータ収集を行っていく必要がある。
- ③ 2026年3月31日時点で公式LINE QRコードの友達登録者は35名。

活動実施を 通じての課題 実施していく中で、見えてきた活動遂行における課題	① 作業負荷の大きさに関する課題 本業が別にある会員にとっては、新たな成果物を生み出す作業は非常に大きな負担となる。外部の業者やデザイナー等を使う場合でも、自ら AI を駆使して制作する場合でも、多大な労力と時間が必要なことは、現時点ではそう変わらない。今回のチラシ及びパンフレット制作においては、広報担当理事を中心に AI を活用して原稿作成を行った。今後はより多くの会員がこのような作業を負担感なく行えるようになるためにも、個人的な熱意や頑張りには依存するのではなく、基礎的な知識を獲得するための研修等は会として充実させていく必要があることを感じ、そのための費用負担も考えられるべきである。 ② 事前計画と進捗管理に関する課題 当初提出の計画書には盛り込んでいなかったが、今回の活動では、養成校との関係づくりに向けて、主要な役職者にてチラシ持参で直接訪問することもアイデアとしては上がっていた。しかし、完成時期との関係で、すべて郵送による配布依頼となってしまった。この点、「何をどこまでするのか・できるのか」に関しての事前計画と進捗管理の重要性が改めて浮き彫りとなった。 ③ 国試会場でのビラ配りに対する課題 国試会場においては、愛知県外からの受験者にとっては、愛知県版のチラシは興味を引かず、受け取ってもらえなかったという情報がある。このことへの対応として、全国統一版の入会訴求チラシも用意できるとよいかもという意見があった。
活動の実施状況・実施結果に関する情報の公開 あてはまるものにチェックと内容詳細を記入ください	※貴法人のホームページでの公表は必須となります。 情報の公開方法（複数選択可） ☒ 広報誌・会報誌等で公開 ☐ その他

合格して愛知県社会福祉士会に入会しよう！

あなたの「これから」を私たちが応援します



- *専門性・実践スキルを伸ばせる
- *全国の仲間とつながるネットワーク
- *子ども・障害・高齢・権利擁護・生活困窮などの各分野で、委員会・研究会活動に参加
- *「成年後見活動」「福祉サービス第三者評価」などの公益的な活動実践
- *研修講師や公的委員への推薦機会も！

未来のあなたへ

社会福祉士としての第一歩

新たな仲間と出会えるチャンスがここに♪

今ならキャンペーン実施中！

30歳以下は入会金無料！（新規）

入会した年の年会費も無料！



一般社団法人 愛知県社会福祉士会

HPはこちら♪ <https://www.aichi-acsw.or.jp/>

☆公式LINE☆



Voice ～会員の声



障害者支援施設での関わりに迷う中、この会で同じ現場の仲間と出会い、悩みを共有できることが大きな支えになっています。他施設の実践から学び、支援を見直し、専門性を高め続けられる場。仲間と共に成長できるつながりです。



経験年数に関係なく、ここは社会福祉士が安心してつながり、学び合える場所です。ベテランの知恵と実践は若手の力になり、若手の挑戦は組織に新しい風を運びます。互いに尊重し合いながら、一緒に悩み、考え、成長していきましょう。はじめての参加も大歓迎。あなたの一步を心からお待ちしています。

入会のご案内

はじめよう！社会福祉士としての次の一步！

仲間とつながり、学びながら
社会福祉士としての可能性を広げてみませんか

入会申込書はホームページまたはQRコードから
入会金：5,000円 年会費：16,000円



お問い合わせ

〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸
一丁目7番2号 桜華会館南館1階

052-202-3005

acsw@aichi.email.ne.jp

<https://www.aichi-acsw.or.jp/>



学び、つながり、未来をつくる



一般社団法人

愛知県社会福祉士会



ご挨拶

愛知県社会福祉士会は、社会福祉士が倫理に基づき専門性を高め、支援を必要とする人の生活と権利を守り、社会福祉の向上に貢献することを目的とする職能団体です。

いま日本は超高齢社会を迎え、生活困窮、虐待、認知症など、現場には複雑な課題が増えています。社会福祉士の活躍の場は、福祉だけでなく医療・教育・司法へと広がり、高い専門性が求められています。

だからこそ、一人で悩まず、仲間と学び合い、支え合える「つながり」が力になります。この会には、実践の知恵を共有し、成長できる環境があります。社会福祉士としての一步を、ここから一緒に踏み出しませんか。

あなたの入会が、未来の福祉を支える力になります。



活動のご紹介

委員会活動のご紹介

本会では、社会福祉士の専門性向上と現場支援のため、多様な委員会が研修・実践支援・ネットワークづくりを行っています。

■ 人材育成系

生涯研修委員会（基礎研修の運営）、スーパービジョン委員会（中堅層の専門性向上支援）、後継者育成研修委員会（実習指導者の養成）

■ 分野別支援系

高齢者支援、子ども家庭福祉、障がい者生活支援、多文化ソーシャルワークの各委員会が、分野別研修・交流・実践共有を推進

■ 権利擁護・後見系

成年後見（研修・活動・利用促進）の3委員会が、育成・現場支援・制度普及を担当

■ 専門連携・課題対応系

リーガルソーシャルワーク、虐待対応、自殺対策の各委員会が、司法・行政・専門職と連携し、困難課題に対応
学びと実践を支える専門チームが活動しています。

主な研修・専門活動プログラム

学べる・つながる・強くなる
社会福祉士のための学びと実践の場

はじめての人も、経験者もOK。段階に合わせて学べる研修を通して仲間とつながる絶好の機会です。

■ 基礎から学べる

新人向けのステップ研修（基礎Ⅰ～Ⅲ）で、相談援助の土台をしっかりと身につけます。

■ 相談・事例を一緒に考える

事例検討会やスーパービジョンで、現場の悩みを一人で抱えません。

■ 分野別にスキルアップ

高齢者・子ども家庭・障がい・生活困窮・多文化支援など、関心分野ごとに学べます。

■ 権利を守る専門力

成年後見、虐待対応、権利擁護の実践力を伸ばします。

■ 特別な分野にも挑戦

司法と福祉の連携、再出発支援、自殺対策など専門テーマも充実。

Voice ～会員の声



障害者支援施設での関わりに迷う中、この会で同じ現場の仲間と出会い、悩みを共有できることが大きな支えになっています。他施設の実践から学び、支援を見直し、専門性を高め続けられる場。仲間と共に成長できるつながりです。



経験年数に関係なく、ここは社会福祉士が安心してつながり、学び合える場所です。ベテランの知恵と実践は若手の力になり、若手の挑戦は組織に新しい風を運びます。互いに尊重し合いながら、一緒に悩み、考え、成長していきましょう。はじめての参加も大歓迎。あなたの一步を心からお待ちしています。

入会のご案内

入会申込書はホームページまたはQRコードから
入会金：5,000円 年会費：16,000円



30歳以下の方は必見！
入会初年度に限り入会金・年会費が無料になる
新規入会キャンペーン実施中！
この機会にぜひ愛知県社会福祉士会へ

お問い合わせ

〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸
一丁目7番2号 桜華会館南館1階

052-202-3005

acsw@aichi.email.ne.jp

<https://www.aichi-acsw.or.jp/>



学び、つながり、未来をつくる



一般社団法人

愛知県社会福祉士会



ご挨拶

愛知県社会福祉士会は、社会福祉士が倫理に基づき専門性を高め、支援を必要とする人の生活と権利を守り、社会福祉の向上に貢献することを目的とする職能団体です。

いま日本は超高齢社会を迎え、生活困窮、虐待、認知症など、現場には複雑な課題が増えています。社会福祉士の活躍の場は、福祉だけでなく医療・教育・司法へと広がり、高い専門性が求められています。

だからこそ、一人で悩まず、仲間と学び合い、支え合える「つながり」が力になります。この会には、実践の知恵を共有し、成長できる環境があります。社会福祉士としての一步を、ここから一緒に踏み出しませんか。

あなたの入会が、未来の福祉を支える力になります。



活動のご紹介

委員会活動のご紹介

本会では、社会福祉士の専門性向上と現場支援のため、多様な委員会が研修・実践支援・ネットワークづくりを行っています。

■ 人材育成系

生涯研修委員会（基礎研修の運営）、スーパービジョン委員会（中堅層の専門性向上支援）、後継者育成研修委員会（実習指導者の養成）

■ 分野別支援系

高齢者支援、子ども家庭福祉、障がい者生活支援、多文化ソーシャルワークの各委員会が、分野別研修・交流・実践共有を推進

■ 権利擁護・後見系

成年後見（研修・活動・利用促進）の3委員会が、育成・現場支援・制度普及を担当

■ 専門連携・課題対応系

リーガルソーシャルワーク、虐待対応、自殺対策の各委員会が、司法・行政・専門職と連携し、困難課題に対応
学びと実践を支える専門チームが活動しています。

主な研修・専門活動プログラム

学べる・つながる・強くなる
社会福祉士のための学びと実践の場

はじめての人も、経験者もOK。段階に合わせて学べる研修を通して仲間とつながる絶好の機会です。

■ 基礎から学べる

新人向けのステップ研修（基礎Ⅰ～Ⅲ）で、相談援助の土台をしっかりと身につけます。

■ 相談・事例を一緒に考える

事例検討会やスーパービジョンで、現場の悩みを一人で抱えません。

■ 分野別にスキルアップ

高齢者・子ども家庭・障がい・生活困窮・多文化支援など、関心分野ごとに学べます。

■ 権利を守る専門力

成年後見、虐待対応、権利擁護の実践力を伸ばします。

■ 特別な分野にも挑戦

司法と福祉の連携、再出発支援、自殺対策など専門テーマも充実。